



## 新年のご挨拶

### 2025年 地域の急性期医療への更なる貢献

新年あけましておめでとうございます。新たな年が皆様にとりまして良い年となりますように心よりお祈り申し上げます。

昨年、当院は、急性期医療の強化を最優先課題とし、同時に災害医療や患者サービスの向上という課題に取り組みました。急性期医療の強化としては、回復期30床を急性期病床へ転換。救急外来に救急救命士を配置。「埼玉県急性期脳卒中治療ネットワーク」基幹施設に加入し脳卒中患者対応を強化。更に、当院初の脳死下臓器摘出を実施しました。災害医療については、令和6年能登半島地震にDMAT（災害医療支援チーム）を派遣。災害訓練としては、地域における大規模災害を想定した多数傷病者受入訓練とともに、救急車や自衛隊機による院外への患者搬送訓練を実施いたしました。患者サービスについては、敷地内薬局を誘致し外来患者の調剤待ち時間の削減をいたしました。様々な取り組みに対しまして、地域の皆様のご支援とご協力があったことに感謝しております。

一方で、当院も他の医療機関と同様に、医師の働き方改革の影響もあり医療人材の不足が喫緊の課題となっております。地域の皆様に必要な医療の提供ができない状況に陥らないために様々な対策を講じております。医療職の免許を持たない方も医師事務補助者や看護補助者とし

て病院で働くことができますので、ぜひご検討いただきたいと思います。

今年の目標は、“地域の急性期医療への更なる貢献”です。1月には、増加する脳卒中患者の医療に特化した病床として脳卒中ケアユニット（SCU）6床を新設いたします。地域における救急医療・急性期医療の充実をめざして改革をすすめます。

北里大学メディカルセンターは、昨年発行となった学祖「北里柴三郎博士」の肖像が描かれた新千円札と同じように、地域の皆様により身近に感じていただけるよう活動してまいります。職員一丸となって「北里」の名に恥じないよう精進いたしますので、今年もご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

吉田 秀美（副院長）



多数傷病者受入訓練

## 脳神経内科のご紹介

### 脳神経内科とは？

私たちの身体は、脳、脊髄、末梢神経などの神経系と、神経から指示を受けて動く筋肉によって支えられていますが、神経系に異常が起こると、運動機能や感覚、記憶や思考、内臓をつかさどる自律神経などに影響が出ます。脳神経内科は、これら様々な問題の原因を特定し、治療を行う専門科です。

### 脳神経内科の主な病気

脳の血管が詰まったり、破れたりする脳卒中（脳梗塞、脳出血）は多くみられます。神経細胞が劣化・破壊される神経変性疾患という範疇に、記憶や思考に影響を及ぼす認知症（脳血管型、アルツハイマー型、レビー小体型認知症など）、身体機能に影響を及ぼすパーキンソン病、その類似疾患であるパーキンソン症候群、このほか筋萎縮性側索硬化症などがあります。また、本来は外敵から身体を守る免疫の暴走で、神経の炎症や障害がおこる神経免疫疾患という範疇に、ギラン・バレー症候群、多発性硬化症、重症筋無力症などがあります。神経変性疾患や神経免疫疾患は、進行性であることが多いため、早期の診断と治療が大切です。



### 当院ではパーキンソン病の治療に力を入れています。

パーキンソン病は、運動機能、認知機能、自律神経機能に関連する中枢の、原動力となる神経伝達物質「ドーパミン」が不足することが原因で発症します。身体症状として、手の震え、筋肉のこわばり、動作の遅さなど、記憶・思考の問題として、段取り下手や注意力低下が出現します。自律神経障害として排尿や排便トラブルが生じます。当院では薬物治療のほか、専門リハビリテーション、医療機器を併用する治療法（脳深部刺激療法など）を実施しています。患者さん一人ひとりの症状に合わせたオーダーメイド治療を行っています。



### 頭痛、めまい、手足のしびれなどの症状も診療します。

これらは神経系の問題が原因であることが多いですが、頭痛は脳神経外科、めまいは耳鼻咽喉科、手足のしびれは整形外科など、他の専門科の病気からくることも多く、正しい診断と治療が重要です。まずはお気軽にご相談ください。

滝山容子（脳神経内科）

## 北里柴三郎博士のルーツを辿る旅に参加して

暑さ残る秋分。3日間にわたり「北里柴三郎博士のルーツを辿る旅」に参加しました。このツアーは、北里研究所で働く面々と、北里柴三郎先生の生誕の地である熊本県を散策するものでした。熊本では、北里柴三郎博士の生まれてから晩年までの歴史が紡がれた北里柴三郎記念館をはじめ、熊本地震の震災の跡が残る熊本城や熊本地震震災ミュージアム（旧東海大学校舎跡）に行き、改めて自然の強さと恐ろしさを学びました。また、宿泊先の杖立温泉では、おいしい食事と温泉のおかげで初対面だった旅の仲間とも打解け合うことができ、とても有意義な3日間を送ることができました。皆さんも、次のご旅行先として熊本県はいかがでしょう？

田口元健 (ME センター)



北里柴三郎肖像写真  
(1910年57歳)

画像提供：北里柴三郎記念博物館



北里柴三郎記念館



震災後の旧東海大学の外壁



北里柴三郎博士の通学路



熊本城の崩れた石垣



北里柴三郎博士の生家

# 近隣の先生のご紹介

## あげお本町クリニック

住所：上尾市本町6丁目12-33  
 電話：048-871-5730  
 院長：栗田 淳先生  
 診療科目：消化器内科、内科、外科  
 ホームページ：<https://www.ageohoncho-clinic.com/>



院長  
栗田 淳先生



### 一言PR

当院は、北里大学病院や上尾中央総合病院で外科医として研鑽を積んだ院長が診察する、上尾市のクリニックです。消化器内科、外科、一般内科を中心に、地域医療と先端医療をつなぎ、患者さんに寄り添いながら、丁寧で質の高い適切な医療を提供しています。



受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～18:00	○	○	-	○	○	★	-	-

※ 土曜日の診療時間は9:00～13:00までです。  
 ※ 発熱外来などにより診療時間に変更があります。  
 ※ 午後の診療は予約制となっております。

## 北里大学メディカルセンター市民公開講座

2025年  
**1月18日(土)**  
 13:30～15:00  
 開場 13:00

### 腰痛と下肢痛

腰痛と下肢痛の原因や治療方法について  
 専門医がわかりやすく解説します。

#### 講演

齋藤 亘 先生  
 北里大学メディカルセンター  
 整形外科 部長

その腰痛と下肢痛、  
 あきらめていませんか？

～痛みの原因と治療を解説します～

#### 講演

岸 真 先生  
 本藤整形外科  
 リハビリテーション科長 理学療法士

その腰痛と下肢痛

～腰痛体操実践編～



会場：  
 北里大学メディカルセンター  
 南館 2F AB 会議室

事前予約不要  
 参加無料

### 編集後記

あけましておめでとうございます。先日、ある災害対策に関する講演会で専門家は「普段の取り組みこそ、災害への最も有効な対策だ」と述べています。単に備蓄をするだけではなく、災害時にスパッと失われる水や電気を普段どれだけ使っているかを把握しているだけでも、何もしないのに比べれば復旧までの時間に差が出るということです。2016年の熊本地震、2024年の能登半島地震、その後の奥能登豪雨と、近年は毎年大災害が襲っています。待たなしの対策が必要です。(倉)



百合樹のバックナンバーは、  
 当院ホームページから閲覧可能です  
 ▶ <https://www.kitasato-u.ac.jp/>



### 百合樹 [ゆりのき] 第61号

発行日：2025年1月1日  
 発行責任者：病院長 阿古潤哉  
 発行者：北里大学メディカルセンター 広報委員会  
 埼玉県本市荒井 6-100  
 TEL:(048) 593-1212 (代)  
 印刷：関東図書株式会社